

DG Value News

第43期中間のご報告

2023年1月1日～2023年6月30日

当社公式
YouTube



ローランド ディー.ジー. 株式会社

証券コード 6789

企業理念

PURPOSE
パーパスワクワク
世界の創造をデザインする

わたしたちは、革新的なデジタルソリューションを通して、世界中の人々に創造の素晴らしさや楽しさ、そこから生まれる驚きや感動を提供します。

MISSION
ミッションデジタル技術の活用で、
より豊かな社会を実現するSLOGAN
スローガン創造の喜びを世界にひろめよう
BIGGESTよりBESTになろう
共感を呼ぶ企業にしよう

株主の皆さまには、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

第43期(2023年12月期)第2四半期の世界経済は、ウクライナ侵攻の長期化とエネルギー資源の高騰などにより先行きの不透明感は続いたものの、ウィズコロナへの移行にともない経済の正常化が進みました。

このような中、当第2四半期は積極的な新製品投入と販売プロモーション活動を展開し需要喚起に努めました。引き続き、成長分野への経営資源の積極的な配分により、中期経営計画の基本方針の一つである「事業ポートフォリオの転換」の完遂を目指してまいります。

株主の皆さまにおかれましては、今後も変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役 社長執行役員

田部 耕平

当社グループは、中期経営計画(2021年-2023年)の基本戦略「事業ポートフォリオの転換」のもと、従来のサイン(広告・看板)市場向けの低溶剤プリンターに依存するビジネスモデルからの変革に取り組んでいます。その一環として、開発の効率化に向けてプリンターのプラットフォーム化に着手し、第一弾として、昨年3月に当社主力ブランドであるサイン市場向けプリンター「TrueVIS(トゥルービズ)シリーズ」のラインナップを一新しました。当第2四半期は、Visual Communication市場向けには先進国と新興国の販売戦略に基づき、ブランド見直しとラインナップ拡充を図りました。また、Digital Fabrication市場向けには既存ブランドの強化と新ブランドの立ち上げにより、提案力の向上に努めました。

VC 先進国への展開 「TrueVISシリーズ」のラインナップ拡充

当社では、消費者の視覚に訴えることを「Visual Communication」と定義しており、近年のサイン市場における消費者ニーズの変化と活用の場の多様化を包括的に捉え、ブランドを見直しました。当第2四半期は、2016年に初代モデルを発売以来、その最大の特長である「見る人の心を動かす圧倒的な表現力」がグラフィック製作用途で高い評価を受けている低溶剤インクジェットプリンター「TrueVISシリーズ」のブランドコンセプトはそのままインクタイプを拡充し、当社初のレジンインクプリンター「AP-640」とUVプリンター「LG/MGシリーズ」をラインナップに追加し、世界同時発売いたしました。

● 「AP-640」の特長

「AP-640」は、環境に配慮した当社初の水性レジンインクを搭載した業務用インクジェットプリンターです。TrueVISレジンインクと最新機能の組み合わせにより紙、布、キャンバス、壁紙、非塩ビ素材などにおいても最適な色表現とインパクトのある印刷表現を可能にします。人や環境に優しいインクにより高い安心感が求められる用途に最適です。

● 「LG/MGシリーズ」の特長

「LGシリーズ」は新開発のプリントヘッドを搭載し、画質と生産性を追求した高生産モデル、「MGシリーズ」は、高画質印刷はそのままコンパクトサイズの普及モデルです。印刷と切り抜きを同時に行えるプリント&カット機能を備えました。

AP-640



LG-640 / 540 / 300



MG-640 / 300

2023年1月26日発売

VC 新興国への展開 新ブランド「DGXPRESS」の立ち上げ

経済成長の著しい発展を背景にサインの出力需要が旺盛な新興国向けに、優れた生産性と導入しやすい価格を重視したブランドとして、新たに立ち上げました。DGXPRESSのブランド名には、当社プリンターの最大の価値である最高の表現力(EXPRESSION)を、高い生産性(EXPRESS)とともに提供することで、世界中のより多くのお客様のクリエイティビティを刺激していきたいという想いを込めています。当社では優れた表現力と信頼性を強みに、新興国地域における需要を喚起してまいります。「DGXPRESS」の第一弾として、デジタルプリント市場で需要が広がるUVプリンター「UGシリーズ」を上市いたしました。

● UGシリーズの特長

UVプリンターは幅広い素材対応力と速乾性が特長で、生産性に優れた「UG-641」とコストパフォーマンスに優れた「UG-642」をラインナップしました。「UG-641」は大判の出力物を短納期で製作したい方や、出力ボリュームが大きなお客様に最適な一台です。「UG-642」は、ビジネスの幅を広げたい方や、新しくプリントビジネスに参入される方が導入しやすい製品です。



UG-641 / 642
2023年3月20日発売

ブランド展開

インクタイプ	先進国展開	新興国展開	顧客	用途・成果物
低溶剤	TrueVIS VG3/SG3シリーズ		サイン業者 出力センター	屋内外サイン バナー カーラッピング
UV	TrueVIS LG/MGシリーズ	DGXPRESS UG-642/641	サイン業者 出力センター 印刷・デザイン会社	屋内外サイン ウィンドウフィルム デザイン試作 シール・ラベル
Resin	TrueVIS AP-640		サイン業者 印刷会社	壁紙 ポスター 屋内外サイン

DF デスクトップ製品群「VersaSTUDIO」のラインナップ強化

「VersaSTUDIO」は、「これまで限られたプロフェッショナルにしかできなかったことを、誰もが行えるようにする」をコンセプトにしたデスクトップ製品群です。「多品種少量、小型サイズ、オンデマンド、簡単操作、高品位」が特長で、特別な専門知識やノウハウを持たない方でも高品質な印刷表現やプレミアムなアイテム製作などを手軽に行うことができます。近年急拡大する、1人ひとりの顧客ニーズに合わせたパーソナライズ需要や、ニッチなニーズに応えるためのカスタマイズ需要に対応することで、成長領域の拡大を目指すべく、卓上型カッティングマシン「GS2-24」、当社初のDTFプリンター「BN-20D」を発売いたしました。

● 卓上型カッティングマシン「GS2-24」の特長

最大500gfのカット圧、最高850mm/秒のカットスピードを実現し、一般的に使用される塩ビシートはもちろん、厚手の紙やサンドブラスト用のゴムシートまで、幅広い素材を高い生産性と高品質なカッティングを可能にしました。屋内外の広告・看板をはじめ、車両装飾やオフィスの表示物、店舗の販促ツール、スポーツウェアなど、多彩な用途でご活用いただけます。



GS2-24
2023年1月11日発売

● DTF (Direct to Film) プリンター

DTFプリンターとは、専用フィルムにイラストや写真などの絵柄を印刷後、ホットメルトパウダーを塗布して熱溶解し、フィルムごと布地に重ね、熱プレスして印刷する手法のアプリ向けプリンターです。大型業務用プリンターにも採用される高精細なプリントヘッドを搭載することで発色や写真画質に優れているだけでなく、小文字や細線も美しく微細に再現します。DTFソリューションの提供により、想像力と競争力の高いビジネスの実現を目指してまいります。



BN-20D
2023年1月20日発売

DF 提案力強化

● 「EU-1000MF」の欧州展開開始

「EU-1000MF」は、フラットベッドタイプの大判UVインクジェットプリンターで、厚さ95mmまでのさまざまな素材に直接印刷が可能です。サインだけでなく、店舗やイベントの装飾、インテリアデコレーション、小ロット多品種のオリジナルグッズなど、多彩なアプリケーション製作に対応します。これまで一部地域での販売でしたが、東欧を含む欧州からのニーズが見えてきたことから欧州エリアの展開を開始しました。新たな需要喚起とお客さまのビジネス拡大を実現するとともに、売上拡大を図ってまいります。



EU-1000MF
2023年3月20日発売

● 新ブランド「VersaOBJECT(バーサオブジェクト)」

同ブランドは、さまざまな立体物に対して直接印刷が行える大判UVフラットベッドプリンターで構成しています。従来、他社との協業モデルとして、販売地域を限定して展開してまいりましたが、立体物への加飾への需要が見えてきたことから、新ブランドとして立ち上げ、印刷幅、テーブルタイプが異なる計6モデルを発売しました。加飾する材料や形状、用途に応じて、最適な一台をお選びいただくことができます。VersaOBJECTは、お客さまの創造力向上とビジネス拡大に貢献してまいります。



CO-300 / 640
(日本は5月から受注開始)

創造の素晴らしさと感動を伝えてまいります。

新製品の立ち上げにともない、世界各地の展示会でお披露目を行いました。私自身も現地に赴き、販売代理店の皆さまに製品の特長、販売戦略を直接説明させていただきました。また、新製品ラッシュも相まって、販売現場の強い熱意と当社グループへの期待を感じることができ、とてもワクワクしました。今後もお客さまのビジネスに最適なソリューション提案をすることで、創造(ワクワク)の素晴らしさや楽しさ、そこから生まれる驚きと感動を伝えてまいります。

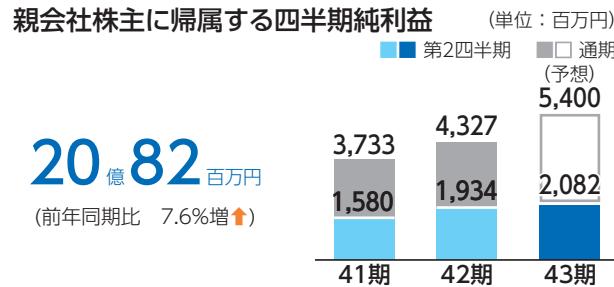
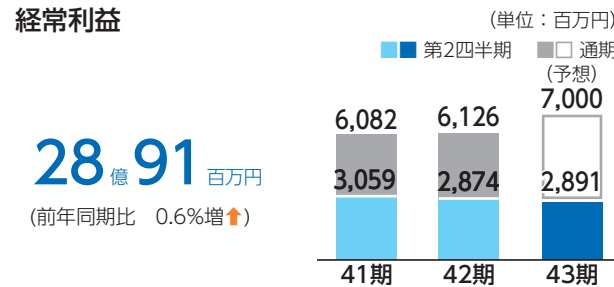
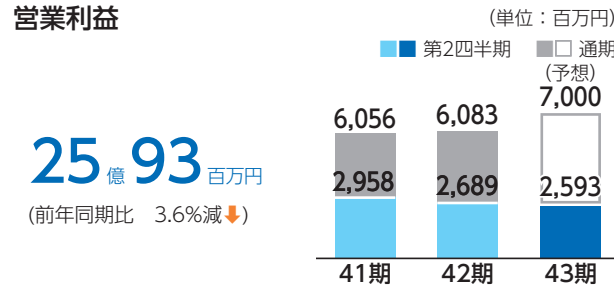
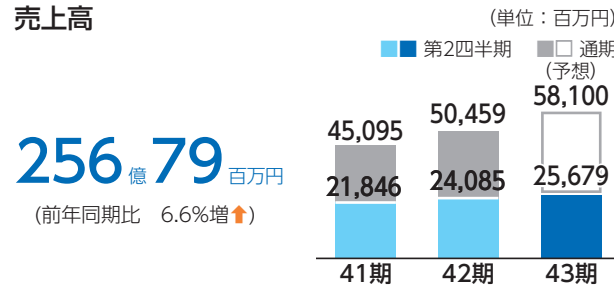
代表取締役 社長執行役員 **田部 耕平**



円安メリットにより増収、営業利益は前年同期を僅かに下回る

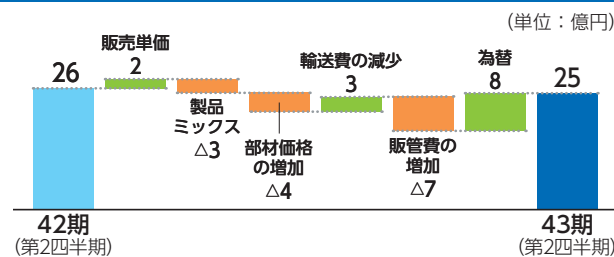
2023年12月期第2四半期連結業績について

当第2四半期累計期間の売上高は、設備投資需要が堅調に推移したことから、前年同期比6.6%増の256億79百万円となりました。海上輸送費が前年同期に比べて改善したこと、前期に実施した販売価格の見直しにより、売上原価率は前年同期に比べて1.1ポイント改善しました。積極的な新製品投入とプロモーション活動などにより、販売費及び一般管理費は前年同期を上回りました。以上から、営業利益は25億93百万円(前年同期比3.6%減)、経常利益は28億91百万円(同0.6%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は20億82百万円(同7.6%増)となりました。



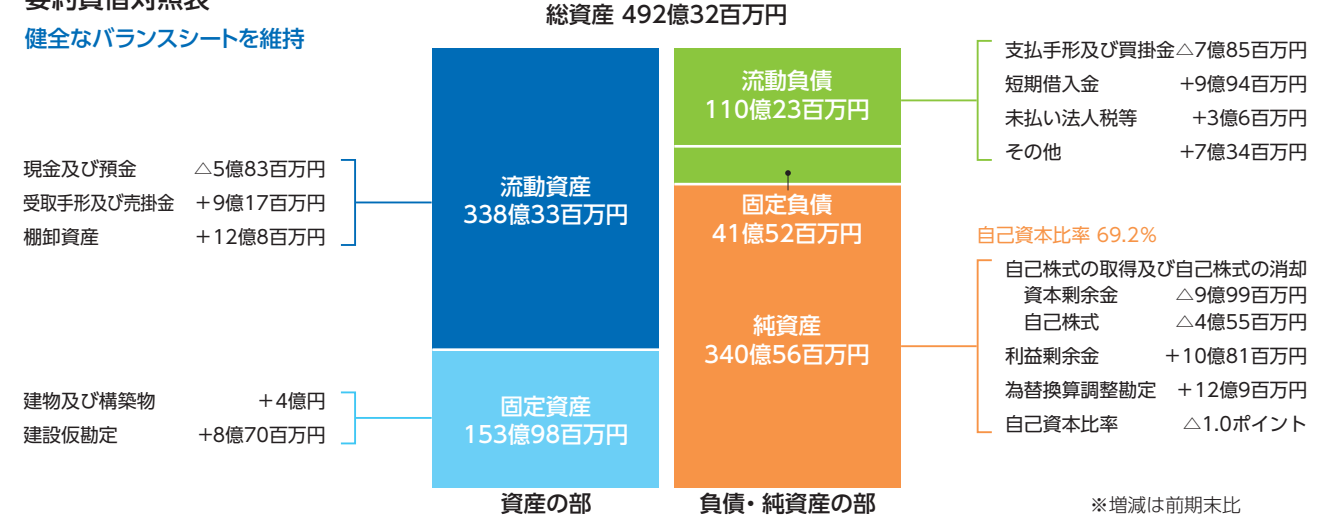
営業利益の増減要因

- 増益要因
- 為替の差益効果 8億円増益
 - 販売単価の見直し効果 2億円増益
- 減益要因
- 販管費の増加 7億円減益
 - 部材価格の高騰の影響 4億円減益



要約貸借対照表

健全なバランスシートを維持



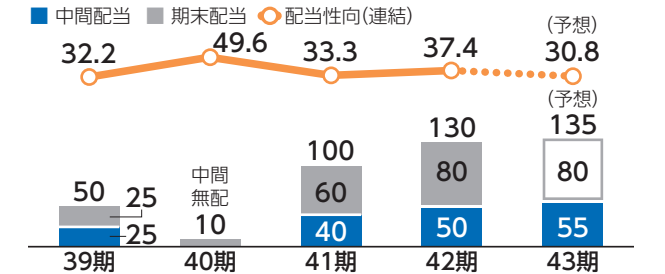
株主還元

中間配当は増配 中間配当 1株につき 55円

当社では、連結利益に対する配当性向30%もしくは株主資本配当率(DOE)2%以上の両基準で算出した数値のいずれか高い金額を基準に、安定した金額を継続的に実施することを目標として、今後の事業展開を総合的に勘案の上、決定したいと考えております。

中間配当につきましては、期初予想どおり55円とさせていただきます。期末配当については80円、1株当たりの年間配当は135円となる予定です。

1株当たり配当金/配当性向(連結)



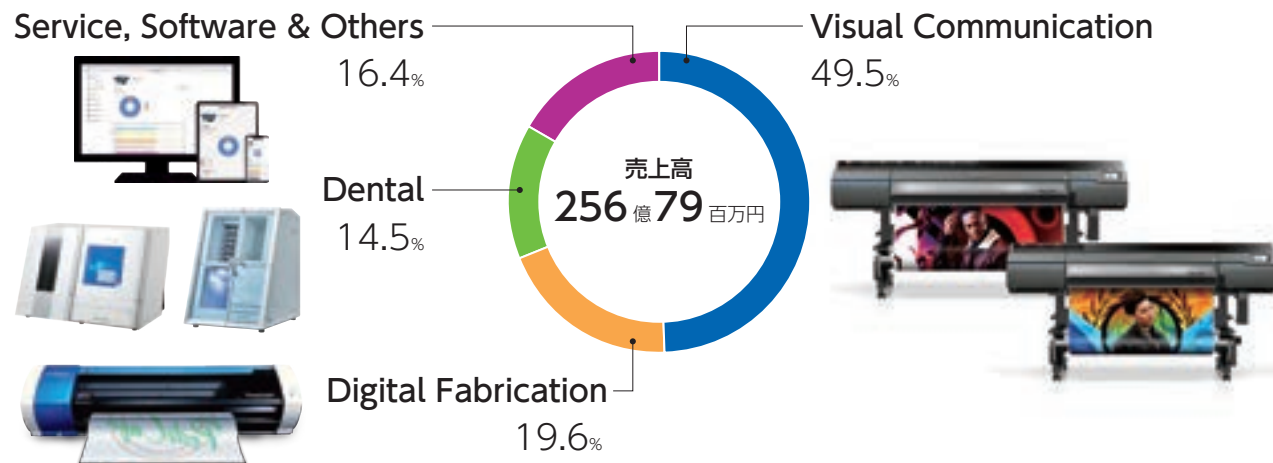
2023年12月期 通期連結業績予想

需要見通しは期初想定から変わらず、新製品の売上寄与は下期以降に本格化する見込みです。部品調達難の影響は解消を見込み、上期から繰り越した受注残の消化を通じて売上達成を目指してまいります。また、部材価格は下期を通じて改善するとともに、海上輸送費は期初想定に対して減少傾向が継続すると見込み、増益を予想しております。

	第43期通期連結業績予想
売上高	581億円
営業利益	70億円
経常利益	70億円
親会社株主に帰属する当期純利益	54億円

想定為替レート：125.00円/米ドル、135.00円/ユーロ

売上高構成比



VC Visual Communication (ビジュアルコミュニケーション)

従来の低溶剤プリンターのVC-SolventとUVおよびテキスタイルプリンターなどの非溶剤系プリンターVC-Otherで構成。インク
の多様化とソリューション拡充により新市場の開拓と顧客基盤の強化を図り、収益確保を目指します。

DF Digital Fabrication (デジタルファブリケーション)

一人ひとりの顧客ニーズに合わせたパーソナライズ需要や、ニッチなニーズに応えるためのカスタマイズ需要などに対応する製品
群により新たな市場・用途の創出を目指します。

Dental Dental (デンタル)

デンタル(歯科医療)市場向け加工機を提供。先進国を中心に市場を拡大してきましたが、歯科補綴物製作フローのデジタル化の進
展が見込まれる新興国地域への展開を開始しています。歯科技工所だけでなく、歯科クリニック(歯科医院)への提案を進めていく
ことで、ビジネスの柱として育成していく分野です。

SSO Service, Software & Others (サービス・ソフトウェア&その他)

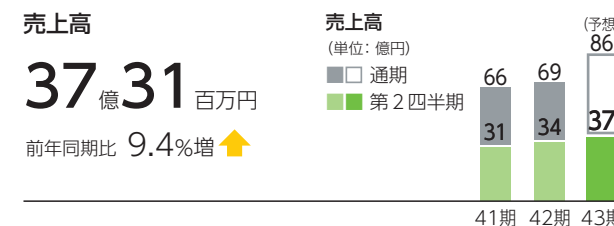
サービスパーツの供給および保守サービスの提供に加え、ソフトウェアによるコネクテッド関連サービスの提供によりSaaSビジネス
の確立を目指します。

Visual Communication (VC)



- 昨年発売したサイン市場向け低溶剤プリンター「TrueVISシリーズ」は堅調に推移するとともに、サプライの低溶剤インクが増加しました。
- 1月に発売した新製品のレジンプリンターとUVプリンター、サプライのインクが増加しました。

Dental



- 昨年発売した高生産モデル「DWX-53DC」の販売が好調に推移しました。
- 価格競争力を高めた新興国向けモデル「DWX-52Di」が中東・中南米・アジア、東欧で販売拡大しました。

Digital Fabrication (DF)



- 小型カッティングマシンの販売が減少しました。
- 1月に発売したアパレル向け卓上型プリンター「BN-20D」は好調に推移しましたが、同シリーズの低溶剤プリンターの販売が減少しました。
- 卓上型UVプリンターのインクが増加しました。

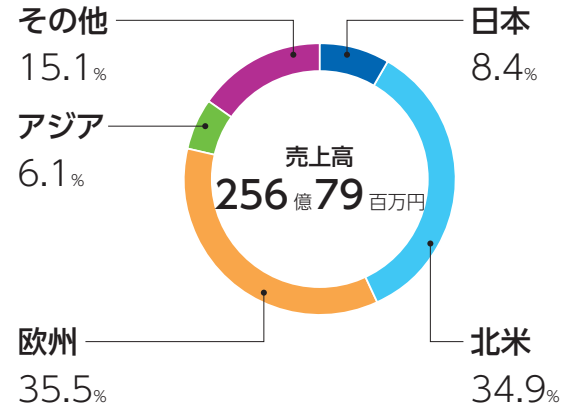
Service, Software & Others(SSO)



- 売上を含む配送料およびサービスパーツの販売が増加しました。

豪州、中南米、中東などその他の地域が好調に推移しました

売上高構成比

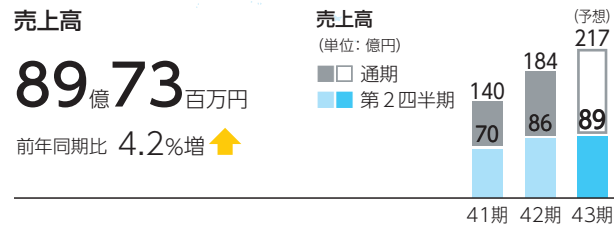


日本



- VC** サイン市場向け低溶剤プリンターが前年同期を下回りましたが、ロールタイプのUVプリンターとUVインクが増加しました。
- Dental** 「DWX-53DC」の販売が増加したものの、前年同期に保険適用により販売増加した小型デンタル加工機が減少しました。
- SSO** サービス収入が減少しました。

北米



- VC** 新製品のロールタイプUVプリンター、サプライの低溶剤とUVインクの販売が増加しました。
- DF** Co-Creationモデルのフラットベッド型UVプリンターが増加しましたが、卓上型低溶剤プリンターの販売は減少しました。
- Dental** Dentalは新製品の販売が堅調でした。

欧州



- VC** サイン市場向け低溶剤プリンターと新製品のロールタイプUVプリンターの販売が好調に推移しました。
- DF** 卓上型UVプリンターと3次元切削加工機の販売が増加しました。
- Dental** 高生産モデルが好調かつ東欧において新興国モデルの販売が堅調に推移しました。

アジア



- 中国とASEAN地域でサイン市場向け低溶剤プリンターと新興国向けデンタル加工機の販売が増加しました。
- インドでサービスパーツの販売が減少し、前年同期を下回りました。

その他

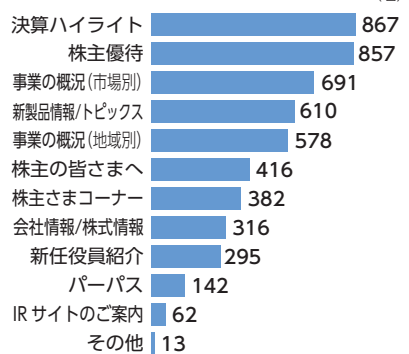


- オーストラリアでUVプリンターとインクの販売が増加しました。
- ブラジルでデンタル加工機の高生産モデルの販売が好調に推移しました。
- 中東、中部アメリカ地域ではデンタル加工機の新興国モデルの販売が伸びました。

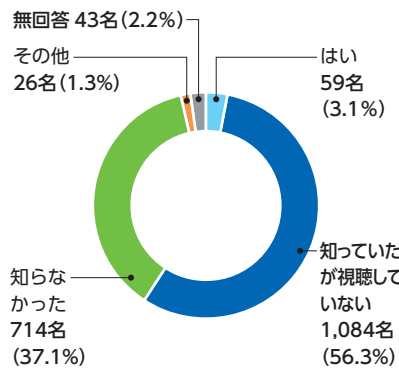
✍️ 株主さまアンケート集計結果

第42期DG Value Newsにて実施させていただきました「株主さまアンケート」では1,926名(回答率9.9%)の株主さまにご回答をお寄せいただきました。心からお礼申し上げます。ここにアンケート結果の一部をご報告いたします。

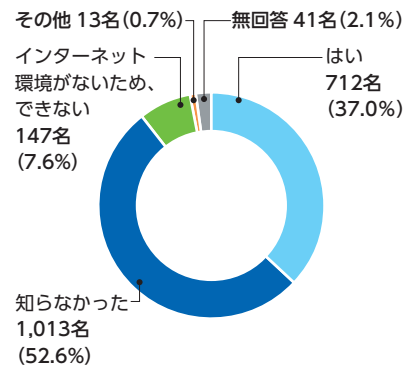
Q1 本誌をお読みになり、興味を持たれた項目をお聞かせください (複数回答可)



Q2 株主総会のライブ配信は視聴されましたか?



Q3 株主総会で事前質問の受付を行っていたことをご存じでしたか?



その他ご意見・ご要望

- 株主総会会場でのパネル展示や製品展示を再開してほしいです。
- タイ工場10周年の動画がよかった。イイネ!
- お客様から選ばれる企業にどのようになっていくか、なっているかが見れるといいと思いました。
- 子どもが将来就職したいと思えるような会社であってほしいと思いました。

● 株主アンケートのお願い

アンケート実施期間 2023年12月31日(日) 締切

当社では、株主さまの声をもとに、IR活動の充実を図っていきたくと考えております。回答方法につきましては、同封のアンケートハガキを郵送いただくか、もしくはオンラインでの回答を承っております。どちらか一方をお選びいただければ幸いです。皆さまからのご回答をお待ちしております。

アンケートサイトURL

<https://forms.office.com/r/dd3WgS32j4>

※ オンラインでの回答は1回限りとなります。

※ 「ご回答ありがとうございました」の画面が出るまで、確認をお願いいたします。



株主総会のご報告

株主総会動画はこちら



2023年3月24日午後1時より、オークラアクトシティホテル浜松において、第42期定時株主総会を開催しました。決議事項の3議案(「剰余金の処分の件」、「取締役7名選任の件」、「監査役1名選任の件」)につきましては、原案どおり承認可決され午後2時9分に閉会いたしました。当日は41名の株主さまにご出席いただき、3名の方より取締役会の構成などについてご質問をいただきました。

本総会では、コロナ規制の緩和を受け、4年ぶりに総会会場に展示コーナーを設営しました。UVプリンターおよびアパレル向け卓上型プリンターの新製品の出力サンプルを展示し、株主さまに直接見て、触れていただくことで事業への理解を深めていただきました。今後も株主総会の内容充実を図るとともに、対話強化を目指してまいります。



株主総会で選任された取締役および監査役



実際に出力サンプルを触って質感を確認いただきました

寄付のご報告

2022年12月31日現在の株主さまにお送りしました「株主優待カタログ」において、「震災・豪雨などで被災した地域の子供達への支援」への寄付を募集させていただいたところ、多数の株主さまにご賛同をいただき、58,220円を認定NPO法人カタリバへ寄付させていただきました。また、株主優待未執行分につきましては、浜松市および日本赤十字社への活動支援として、それぞれ383,895円、合計767,790円を当社名義で寄付させていただきました。多数の株主さまのご芳志を賜り、厚くお礼申し上げます。



感謝状



株主さま

株主さまからアンケートでお寄せいただいたご質問にお答えいたします。

Q ローランド ディー・ジー . の「ディー・ジー .」ってどういう意味ですか?

A Digital Groupの頭文字からとっています。当社が設立した1981年は、パーソナルコンピュータの黎明期で、その可能性に注目が集まっていた。最新のデジタル技術とメカニズムを組み合わせた製品群を軸に、「イメージをカタチにする」事業を行う会社として、楽器のローランドからスピナウトしました。

Topics 1 人事制度改革

当社では、中期経営計画の基本戦略の一つである「筋肉質な企業体質への変革」のもと、従業員一人ひとりが能力を十分に発揮し、イキイキと働くことができる会社を目指した働き方改革を進めてまいりました。このたび、少子高齢化社会と高齢者の就労意欲の高まりを受け、2024年1月より定年を60歳から65歳に延長することを決定しました。あわせて60歳を役職定年とした上で、給与は60歳到達時の水準を維持します。今回の改革では、働く意欲のある60歳以上のベテラン社員がモチベーションを維持したまま自身の知見やノウハウを最大限に発揮しながら次世代に継承していくことができる環境を整備することで、企業の持続的成長を図ってまいります。

Topics 2 タイ工場の新棟が稼働開始

タイの製造子会社Roland Digital Group (Thailand) Ltd. (タイ工場)の敷地内にて建設を進めてまいりました新棟が完成し、2023年4月3日より稼働を開始しました。

タイ工場は、2012年10月より量産を開始、2013年1月にグランドオープンした当社初の海外工場です。2014年、2021年と増床工事を実施し、2022年には中期経営計画の基本方針の一環として、生産効率の向上と価格競争力の強化を目的に、日本国内の量産機能をタイ工場へ集約いたしました。今回、稼働を開始した新棟では、今後さらなる需要の高まりが見込まれるDentalおよびDigital Fabrication製品の生産を行います。当社グループは、引き続き需要の高まりに柔軟に対応するとともに、QCD(品質、コスト、納期)の追求による高品質な製品の安定供給に努めることで、「皆さまに選ばれる会社」を目指してまいります。

詳しくは、当社ブログにてご紹介しております



記念式典

■ 会社概要

商号	ローランド ディー.ジー.株式会社
設立	1981年5月1日
資本金	3,668,700,000円
従業員数	1,253人(連結)
本店所在地	静岡県浜松市北区新都田一丁目6番4号

■ 取締役および監査役

代表取締役 社長執行役員	田部 耕平	
取締役 常務執行役員	上井 敏治	
取締役 常務執行役員	アンドリュー・オランスキー	
社外取締役*	細 窪 政	
社外取締役*	岡田 直子	
社外取締役	ブライアン・K・ヘイウッド	
社外取締役*	笠原 康弘	
常勤監査役	鈴木 正康	
常勤監査役	長野 直樹	
社外監査役*	本田 光宏	* ㈱東京証券取引所が定める独立役員です。
社外監査役*	井熊 芽久美	

■ 執行役員 (2023年8月1日現在)

常務執行役員	尾藤 寿
常務執行役員	小川 和宏
執行役員	倉田 裕司
執行役員	トニー・ミラー
執行役員	繁野谷 隆文

■ 連結子会社

海外 15社 国内 1社

株主メモ

事業年度	毎年1月1日から12月31日
定時株主総会開催時期	3月中
単元株式数	100株
基準日	定時株主総会 12月31日 期末配当 12月31日 中間配当 6月30日 その他必要があるときは、あらかじめ公告します。
公告方法	当社の公告は電子公告とし、インターネットホームページに掲載します。 https://ir.rolanddg.com/ja/ir.html ※ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告を行うことができない場合は、日本経済新聞に掲載します。
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社

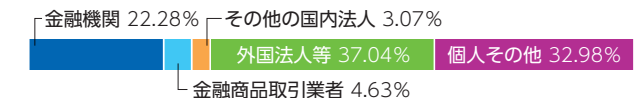
■ 株式の状況

発行可能株式総数	71,200,000株
発行済株式の総数	12,319,911株
株主数	17,814人

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,609,500	13.06
TAIYO HANEI FUND, L.P.	891,700	7.24
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505227	852,400	6.92
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	797,100	6.47
TAIYO FUND, L.P.	439,300	3.57
富岡 昌弘	326,900	2.65
RE FUND 107-CLIENT AC	296,800	2.41
ローランド ディー.ジー.社員持株会	235,406	1.91
上田八木短資株式会社	184,500	1.50
BNYM SA/INV FOR BNYM FOR BNYM GCM CLIENT ACCTS M ILM FE	170,448	1.38

*持株比率は発行株式の総数から自己株式数453株を除外して、算出しております。
*持株比率の計算上、「役員向け株式給付信託」及び従業員向けインセンティブプラン「株式給付型ESOP」の信託財産として、日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)1,609,500株、株式会社日本カストディ銀行(信託口)が所有している当社株式604,200株を含めて計算しております。

■ 所有数別状況



*自己株式 453株は「個人その他」、証券保管振替機構名義株式 8,500株は「その他の国内法人」に含まれています。
*記載比率は、小数点第2位未満を四捨五入して表示しています。

同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-7111(通話料無料) [受付時間 9:00~17:00(土、日、祝祭日、年末年始を除く)] ホームページ www.tr.mufig.jp/daikou/
本誌に関するお問い合わせ先	IRユニット TEL 053-484-1400

(ご注意)
1. 株主さまの住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社など)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社などにお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店においてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

IRサイトのご案内

当社では、株主や投資家の皆さまにとって有用な財務・非財務情報の積極的かつタイムリーな開示を目指し、IRサイトのコンテンツ拡充と機能強化に努めております。この度、日興アイ・アール社が主催する「2022年度 全上場企業ホームページ充実度ランキング」において、「優秀サイト」を受賞しました。今後も皆さまとの対話強化として、ウェブサイトを通じたIR活動に注力してまいります。



<https://ir.rolanddg.com/ja/ir.html>

ローランド ディー.ジー.IR

検索



株主優待

毎年12月末現在の株主名簿に記載された、**1単元(100株)以上を1年以上継続保有(株主名簿基準日に連続して3回記載)**されている株主さまに対し、年1回当社が選んだ世界各地の名産品を掲載した株主優待オリジナルカタログの中から一品をお選びいただくものです。**次回は2024年3月に対象株主さま宛に発送予定**です。

株主優待内容

保有株式数	継続保有期間	優待内容
100株以上 300株未満	1年未満	—
	1年以上	当社オリジナルカタログより3,000円相当の商品を1品贈呈
300株以上	1年未満	—
	1年以上	当社オリジナルカタログより5,000円相当の商品を1品贈呈



株主優待カタログに関するお問い合わせ先

<https://ir.rolanddg.com/ja/ir/contact2.html>



100株以上300株未満保有の株主さま向けカタログ



300株以上保有の株主さま向けカタログ

2022年12月期実施分 株主優待申込商品ランキング

3千円コース

- 1 五味八珍 浜松餃子
- 2 木の屋石巻水産 こだわり缶詰詰合せ
- 3 花の舞 日本酒飲み比べセット
- 4 チーズ工房 NEEDSチーズセット
- 5 こだわりハム・ソーセージ詰合せ

5千円コース

- 1 ベアードブルーイング ベアードビール お任せ 11本セット
- 2 五味八珍 浜松餃子&黒豚餃子
- 3 秋田・松山ファーム 秋田県松山産 特別栽培米松山こまち
- 4 木の屋石巻水産 こだわり缶詰詰合せ
- 5 花の舞 純米大吟醸・吟醸・純米飲み比べセット